

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
数学	数学 I	4	1	全科	必修	数学 I Standard 東京書籍

### 1. 学習の到達目標

数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに, 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

### 2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
評価の規準	数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析の論理や体系に関心をもつとともに, 数学のよさを認識し, それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析において, 事象を数学的に考察し表現したり, 思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して, 数学的な見方や考え方を身に付けている。	数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析において, 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析における基本的な概念, 原理・法則などを体系的に理解し, 基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価します。			

### 3. 教科からのメッセージ

「数学 I」は、高校数学を学ぶうえでの基礎・基本となる内容になっています。中学校までに学んできた数学を復習しながら、徐々に高校数学の内容に移っていきます。社会生活を送る上で必要な数学的な考え方、知識をしっかりと身につけ、活用する能力を磨いてほしいと思います。

4. 年間指導計画

【 数学 I 】	指 導 項 目	進 度
		CDEM
第 1 章 数と式	第 1 節 式の計算	4 月
	第 2 節 実数	5 月
	第 3 節 1 次不等式	6 月
第 2 章 集合と論証	第 1 節 集合	7 月
	第 2 節 命題と論証	
第 3 章 2 次関数	第 1 節 2 次関数とグラフ	9 月
	第 2 節 2 次方程式と 2 次不等式	10 月
第 4 章 図形と計量	第 1 節 鋭角の三角比	11 月
	第 2 節 三角比の拡張	12 月
	第 3 節 三角形への応用	1 月 2 月
第 4 章 データの分析	第 1 節 データの整理と分析	3 月
	第 2 節 データの相関	